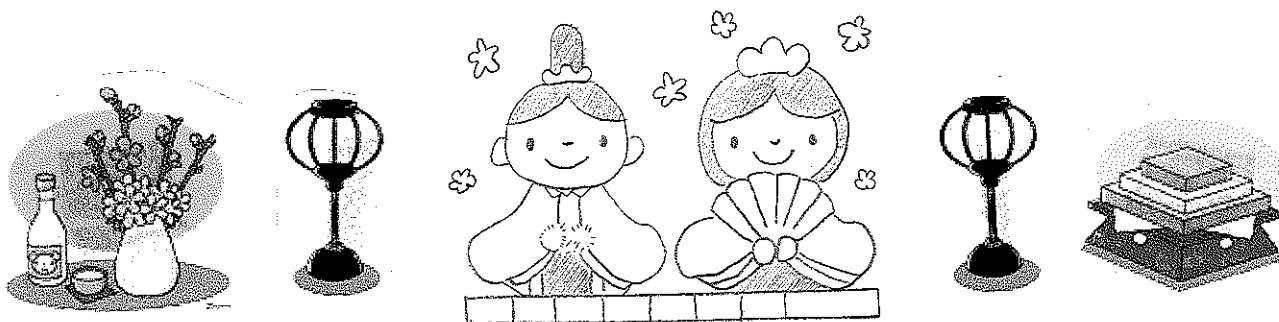


利根日石新聞



こんにちは！みなさま～んお元気ですか？
第5回目の発行となりました利根日石新聞です！

3月といえば“雛まつり”ですね！

皆さんのお宅では、どう過ごしますか？我が家は男3兄弟ですので桃色・ピンクにはほど遠く、さみしいですが、ちらし寿しを作って桃の節句を味わいます。

そして“卒業”シーズンですね。我が家の中男も小学校を卒業になります。



今、入学準備で制服などいろいろを購入し、カバンは友人からお古をゆずってもらいました。お古といっても別にいたんでいるわけでもなく、また息子も「いいよ！」と言ってくれ、とても助かりました。費用も結構かかりました。

自分が中学・高校の時も、親は、同じ様に準備してくれました。

その時は全く気付きもせず、あたり前のように用意してもらっていましたが、本当に感謝の気持ちで一杯です!!子を持ってはじめて、親の心がわかりました。

by のぶ

健康と厄災を身代わる
おひなさま

おひなさまを飾る場合、お正月の松

飾りのように前日にあわてて飾るのはNG X!一夜飾りは縁起が悪いと

うです。節分が終って、立春の頃から遅くとも一週間ぐらい前までが一般的。

そして片付ける時は、終ったら

早めに片付けないと、婚期が遅れると言われますが、子どもの災厄を身代わりとなってくれるおひなさまをいつまでも飾っておくのは、

よくない。身近においておかなくて早くしまわなければ

縁起が悪いと考えられていましたとも言われている

そうです。ルーツをたどれば、もとは紙や布切れで作った簡素な人形に、自分の厄や災いを背負っても

いい、川や海に流す行事である「流し雛」。それが、平安時代の「ひな遊び（人形遊び）」と結びつい

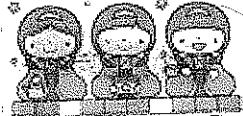
たひなまつり。江戸時代には川に流さずに飾るス

タイルに変化し現在に至っています。

子どもの身代わりとなり、事故や病気から守ってくれるように、また子どもの成長と幸せを願う

心が、おひなさまにこめられている

そうです。



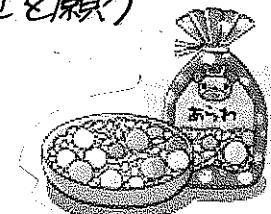
2010年
3月1日
創刊

第0000 5号

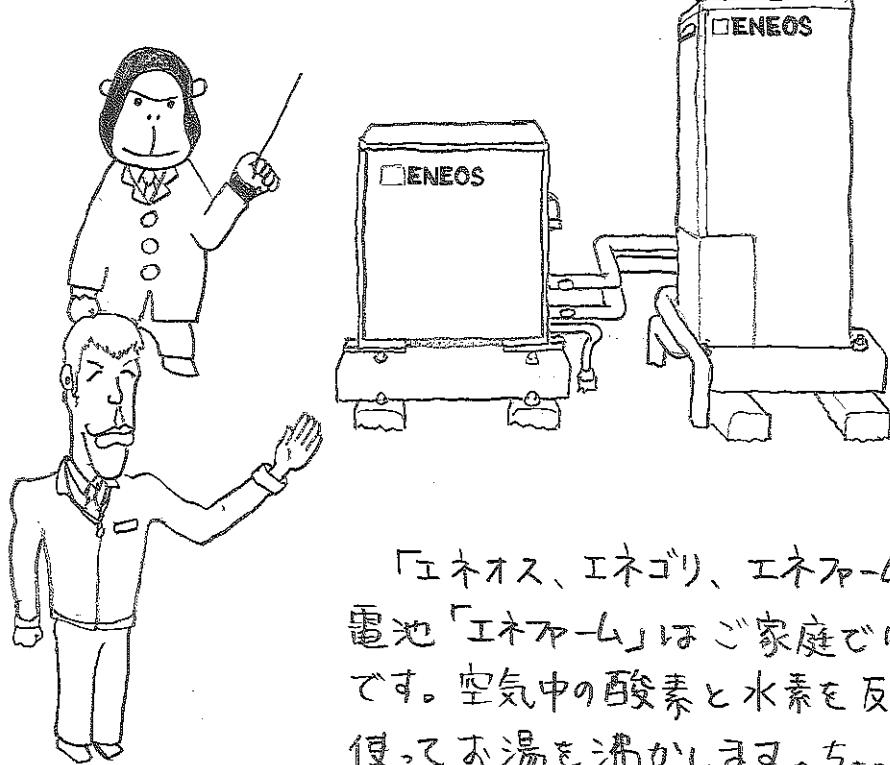
発行
利根日石株式会社
本社販売管理課

Tel: 0278-24-1635

Fax: 0278-23-7980



家庭用燃料電池「エネファーム」 取り付けました。



沼田市内ご在中のK様のお宅に、

「エネファーム」が取り付けられました。K様のお宅は奥様、お子様、おじいさま、おばあさまの6人暮らし。当初、エコキュートやその他の機器も検討されましたが、総合的なメリット、それに使い易さで「エネファーム」を選ばれました。

「エネオス、エネゴリ、エネファーム」でお馴染みのENEOS家庭用燃料電池「エネファーム」はご家庭で必要な電力をその場で発電する発電システムです。空気中の酸素と水素を反応させて電気を作り、同時に生まれる熱を使ってお湯を沸かします。ちょっと難しく感じられるかも知れませんが、中学校の理科の実験で水に電気を流して酸素と水素を取り出したのを憶えていませんか？原理としては、その逆の反応を行うのです。ご家庭で使う電力を、必要なときに必要なだけ発電するので無駄がなく、温暖化ガスも発生しないので「地球にやさしいこれから」のエコ機器です。

K様は今まで「エネファーム」の実証試験機を3年間ご利用されて、そのメリットや使い易さを感じた上で、今回のご購入を決められました。太陽光やエコキュートなどのエコ商品が注目を集めていますが、「エネファーム」という本気のエコも、選択に加えられていいかがでしょうか？

木戸まつりにブース出展

桜の名所、沼田公園で毎年開催される桜まつり。今年は4月11日(日)に公園内のグランドにてイベントが行われます。今年は利根日石(株)がブース出展します。太陽光発電システムを扱う市内の各社さんと共に、太陽光に関するPRを行い、様々なご質問に応えします。

当日、この新聞を持ってブースを訪れて下された方には果汁100%ジュースをプレゼントいたします。フリーマーケットや郷土物産展、コンサートなどイベントもりだくさんですので、是非お出かけ下さい。

平成22年度 太陽光サーチャージ 単価決まる！

今年から始まる「太陽光サーチャージ」の負担額が実質ゼロとなることが分かりました。これは経済産業省が発表したもので、平成21年度の買いとりに必要とした費用を基に算出された値が、全ての利用者に対して0.01円/1kwh未満となためです。但し、今年度は買い取りに相当の費用かかることが予想される為、来年度には負担額が発生すると言われています。

太陽光サーチャージ: 昨年11月から始めた太陽光発電による余剰電力買取り2倍制度で電力会社が買収のために必要とする費用を全ての電気利用者が負担する制度